

労働環境に関する実態調査アンケート結果

公益社団法人 大分県臨床工学技士会

【目的】

現在の職場でのワークライフバランス(WLB)環境についての把握と、セミナー聴講後WLBについての意識変化を調査し、今後の技士会活動の参考とさせていただきたいと思ひます。

【回収結果】

調査対象：大分県内の臨床工学技士

対象者：100名

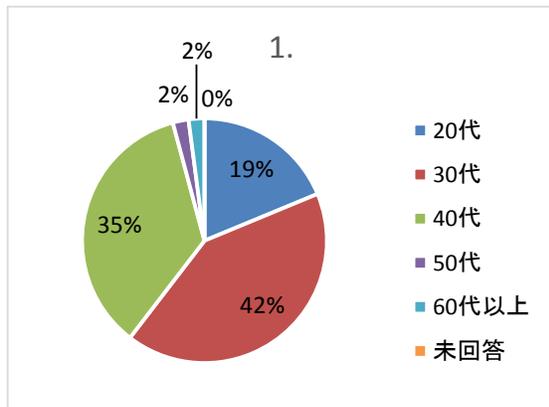
調査方法：学会会場で手渡しにて依頼

調査期間：2016年11月20日（日）

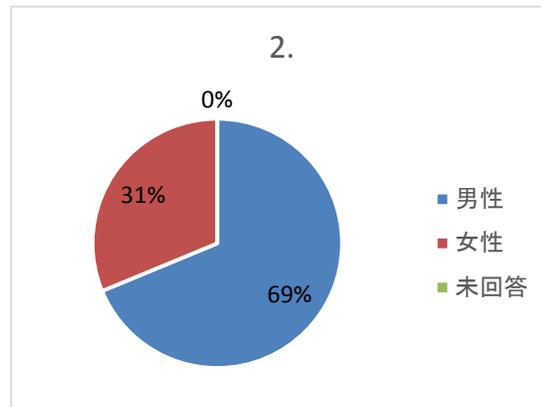
回答数：48名 回収率48%

【調査結果】

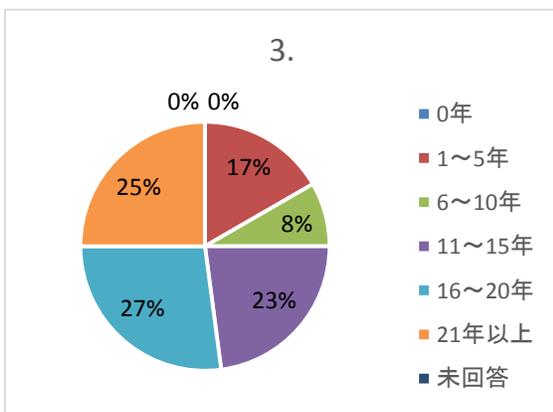
1. 年齢



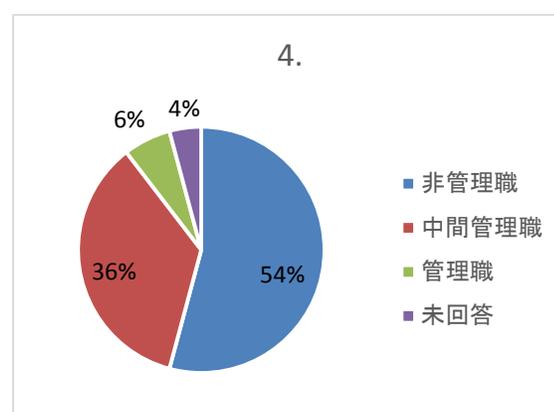
2. 性別



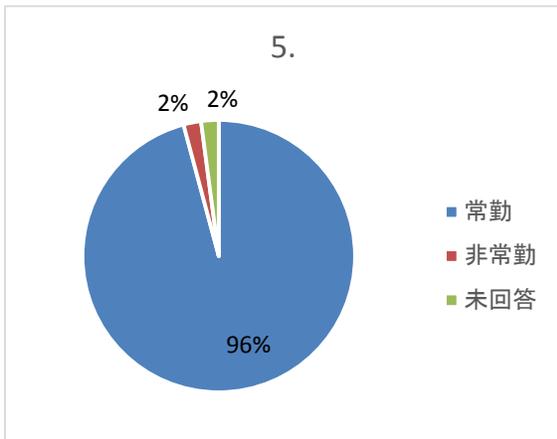
3. 経験年数



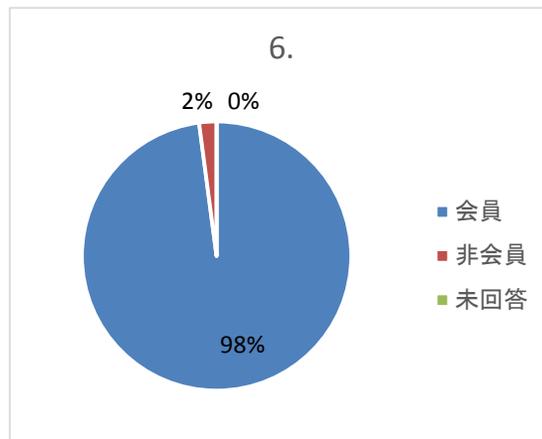
4. 現在の職位



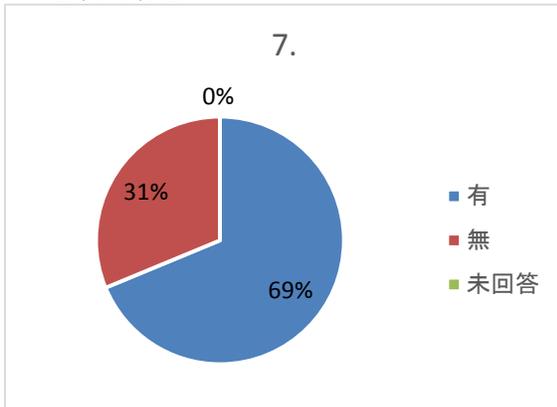
5. 雇用形態



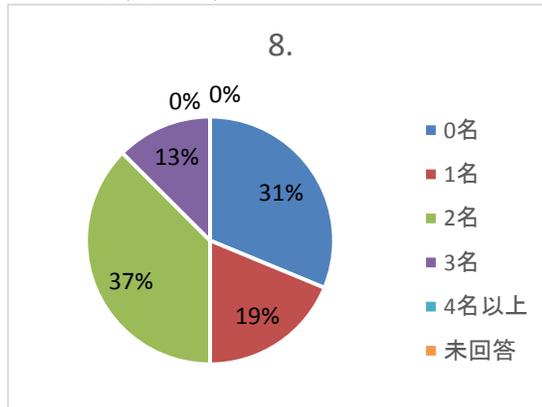
6. 分臨工



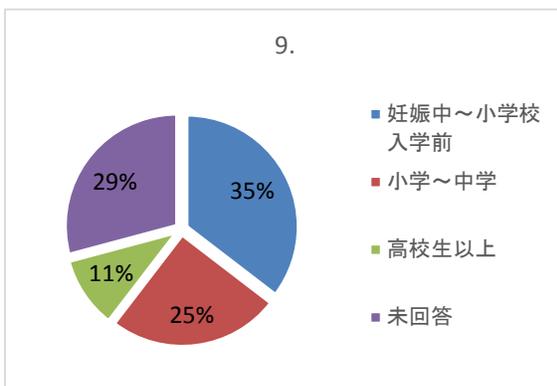
7. 子供の有無



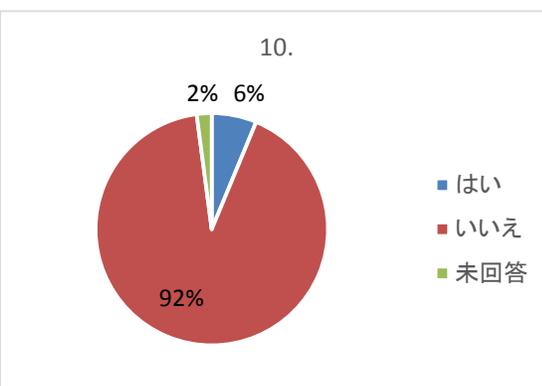
8. 子供の人数



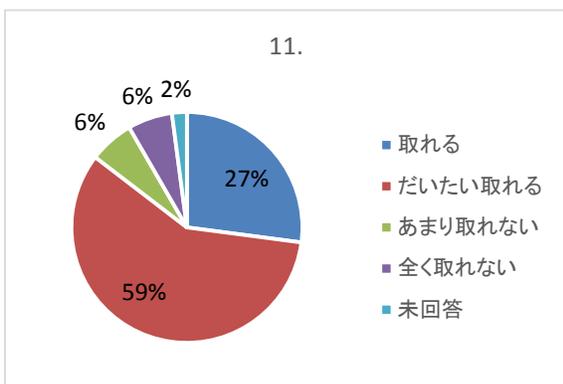
9. 子供の年齢（複数回答可）



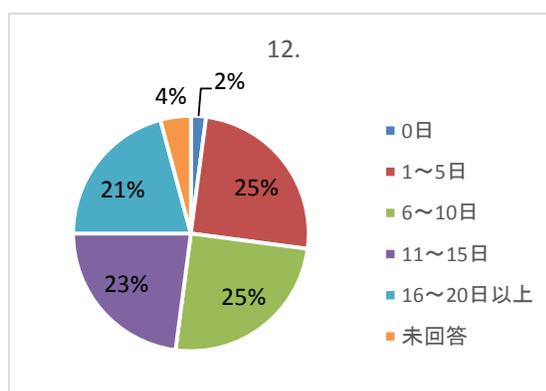
10. 現在、従介護（介護している）ですか



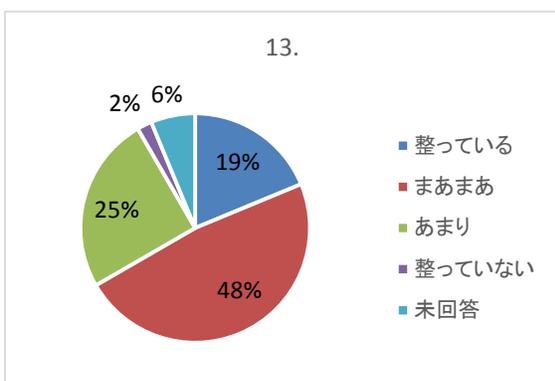
11. 希望した休みが取れていますか



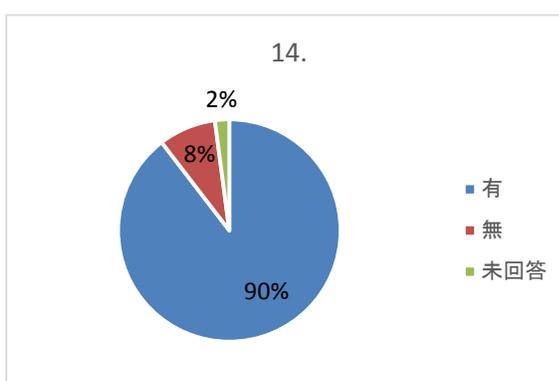
12. 1年あたりの有給休暇取得日数



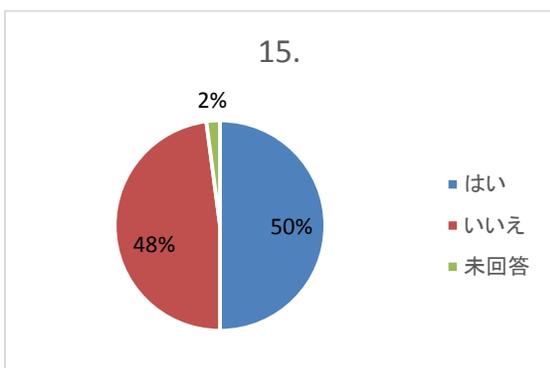
13. 現在の職場のWLB環境



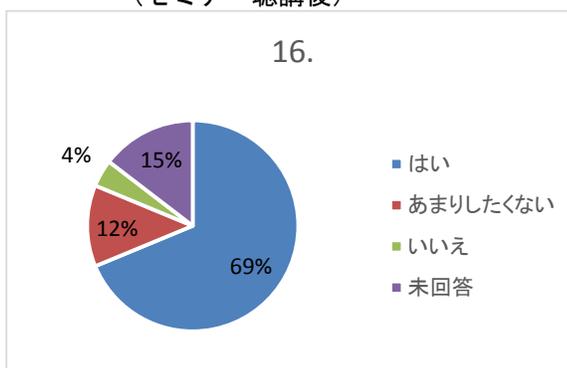
14. 貴院での育児・介護休業規定



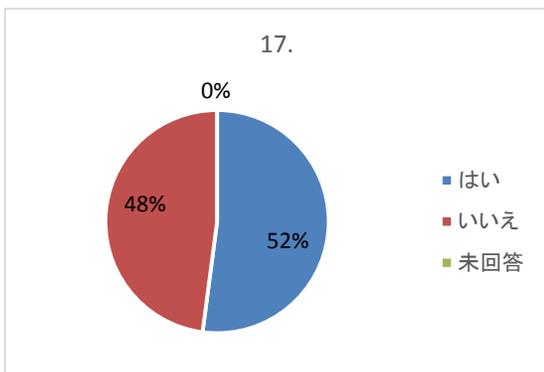
15. 育児・介護休業が取りやすい環境か



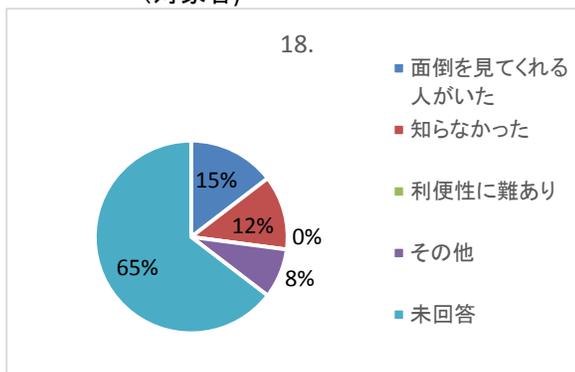
16. 積極的に育児・介護に関わりたいか
(セミナー聴講後)



17. 託児所の設置を知っていたか



18. 託児所を利用しなかった理由
(対象者)



19. WLBに関連したことで現在困っていることがありますか

- ・育児のため離職中。入会が金銭的に困難。何割か免除などあれば。以前学会時の託児を申込み後中止になった。
- ・子供の急病時など急な休みなどスタッフ不足の場合言い出しにくい現状がある
- ・各病医院というより、技士全体の給与体制や休み取得率の底上げが必要